

公益社団法人 日本表面真空学会
2024年 関西支部総会

日時： 令和6年(2024年) 4月5日 (金) 14:30-15:30

場所： BIZ SPACE HIMEJI 404会議室

(Zoom meetingとのハイブリッド開催)

議事

1. 開会の辞（支部長 本多 信一）
2. 総会定足確認
3. 議長選出
4. 議題
 - 第一号議案 2023 年度 事業報告承認 に関する件（資料 1）
 - 第二号議案 2023 年度 決算承認 に関する件（資料 2）
 - 第三号議案 2024 年度 支部役員選任 に関する件（資料 3）
5. 報告事項
 - 1) 2024 年度 事業計画 に関する件（資料 4）
 - 2) 2024 年度 予算 に関する件（資料 5）
 - 3) 関西支部 周年記念事業 に関する件（資料 6）
6. 閉会の辞（支部長 本多 信一）

資料 1： 2023 年度事業報告書（案）

資料 2： 2023 年度収支決算（案）

資料 3： 2024 年度支部役員（案）

資料 4： 2024 年度事業計画書

資料 5： 2024 年度予算書

資料 6： 関西支部周年記念事業に関する件

関西支部会員数

正会員（令和 6 年 4 月 1 日時点） 341 名 定足数 18 名

（参考：公益社団法人日本表面真空学会関西支部規程より抜粋）

第 18 条 支部総会の議決は議決権を有する支部正会員の 20 分の 1 以上が出席し、出席した支部正会員の過半数をもって行う。ただし、委任状を認め、委任状提出者は出席正会員と認める。賛否同数のときは、議長の議決するところとする。

日本表面真空学会関西支部 2023 年度事業報告書（案）

1 役員会

第 1 回役員会（新旧合同）

開催日： 2023 年 4 月 4 日（火）

場 所： 大阪公立大学 I-site なんば（+Zoom meeting によるハイブリッド開催）

議 題： 本部理事会報告，本部教育・育成委員会報告，支部主催行事開催報告，支部協賛行事報告，
支部主催行事企画案審議，2023 年度役員に関する審議，総会議案審議

出席者： 39 名（内，委任 5 名）

第 2 回役員会

開催日： 2023 年 7 月 26 日（水）

場 所： Zoom meeting によるオンライン会議

議 題： 本部理事会報告，本部教育・育成委員会報告，支部総会開催報告，支部協賛行事報告，
支部主催行事企画案審議

出席者： 31 名（内，委任 5 名）

第 3 回役員会

開催日： 2023 年 12 月 18 日（月）

場 所： Zoom meeting によるオンライン会議

議 題： 本部理事会報告，本部教育・育成委員会報告，支部主催行事開催報告，支部協賛行事報告，
支部主催行事企画案審議，次年度支部役員体制についてのアナウンス

出席者： 30 名（内，委任 7 名）

2 関西支部総会

開催日： 2023 年 4 月 4 日（火）

場 所： 大阪公立大学 I-site なんば（+Zoom meeting によるハイブリッド開催）

議 題： 2022 年度事業報告の承認，2022 年度決算の承認，2023 年度支部役員の選任，
関西支部規定改訂の承認，2023 年度事業計画書の報告，2023 年度予算書の報告，
関西支部周年記念事業の計画報告

会員数： 362 名（2023 年 4 月 1 日現在）

定足数： 19 名

参加者： 85 名（内、委任状による議決権行使 55 名）

3 研究会，セミナー等

2023 年度（第 23 回） 関西支部市民講座

- 主 題： これからのエネルギーはどうなる？ ― カーボンニュートラル最前線 ―
開催日： 2023 年 8 月 6 日（日）
場 所： 京都大学 100 周年時計台記念館 国際交流ホール I（オンライン併催）
参加者： 70 名
講演題目： 1. 二次電池開発の最前線（産業技術総合研究所 佐野 光 先生）
2. カーボンニュートラル実現のための水素・アンモニア利用技術
（広島大学 市川 貴之 先生）

2023 年秋季合同講演会 （日本真空工業会関西支部との合同開催）

- 開催日： 2023 年 9 月 6 日（水）
場 所： アートホテル大阪ベイタワー22 階 スカイバンケットイースト（オンライン併催）
参加者： 46 名
講演題目： 1. 水・空気・食に貢献する光触媒の実用化と将来性
（カルテック株式会社 代表取締役社長 染井 潤一 様）
2. データマネジメントビジネスを生み出す 1 分子解析技術
（大阪大学産業科学研究所 教授 谷口 正輝 先生）

第 15 回 役に立つ真空技術入門講座

- 開催日： 2023 年 9 月 28 日（木），9 月 29 日（金）
場 所： 大阪公立大学文化交流センター大セミナー室（オンライン併催）
参加者： 67 名
講義題目：
<1 日目> 9 月 28 日（木）
真空の概念 I、真空の概念 II（京都大学 鈴木 基史 先生）
真空系の構成（神港精機株式会社 加々見 丈二 先生）
真空ポンプ（株式会社大阪真空機器製作所 杵尾 互一 先生）
真空の取り扱い、真空部品の保守（京都大学 中嶋 薫 先生）
<2 日目> 9 月 29 日（金）
真空計測（大阪電気通信大学 安江 常夫 先生）
真空装置のトラブル事例と対策（近畿大学 西川 博昭 先生）
低・中真空の産業応用（大阪産業技術研究所 笥 芳治 先生）
中・高真空：機能性薄膜作製の基礎と応用（京都大学 鈴木 基史 先生）
超高真空：分子線エピタキシー技術の基礎（大阪大学 長谷川 繁彦 先生）

実用表面分析セミナー2023

開催日： 2023年11月22日（水）

場 所： 神戸大学 百年記念館 六甲ホール

参加者： 145名

一般講演：

1. AFM/CSI/SEMによる3D計測と相関解析事例紹介
(株式会社日立ハイテク 栃本 貴志 様)
2. レーザーラマン顕微鏡による最新ラマンイメージング評価事例
(ナノフォトン株式会社 足立 真理子 様)
3. 座標共有システムを用いた同一箇所の表面分析事例の紹介 (株式会社堀場製作所 村上 達希 様)
4. 赤外ラマン顕微鏡を用いた表面分析 (株式会社島津製作所 丸山 かれん 様)
5. RISE—SEMとRamanを組み合わせた相関分析技術—の概要とその応用例
(オックスフォードインストゥルメンツ株式会社 村田 泰斗 様)
6. ナノインデントを用いた最新の機械特性評価事例 (株式会社東陽テクニカ 多賀 瞬 様)
7. 最新の表面分析装置とその応用事例 (アルバック・ファイ株式会社 栢菅 正夫 様)
8. 9.25keV液体Ga線源を用いた実験室系硬X線光電子分光装置のご紹介
(シエンタ オミクロン株式会社 町田 雅武 様)
9. 3次元アトムプローブ6000シリーズの最前技術 (アメテック株式会社 石川 真起志 様)
10. 化学修飾法による表面分析技術 (株式会社日東分析センター 前島 紗也佳 様)
11. XPSとTOF-SIMSによるLiイオン二次電池の複合状態分析
(株式会社コベルコ科研 早川 敬済 様)
12. イオンビームを用いた電池材料の分析 (株式会社東レリサーチセンター 大田 哲郎 様)
13. 各種分析装置を用いた無機ケイ素材料へのアプローチ
(株式会社カネカテクノリサーチ 伊澤 咲紀 様)
14. AILE法を用いたコーティング表面の親水性評価 (株式会社住化分析センター 高橋 花奈子 様)
15. LEIPS(低エネルギー逆光電子分光)による電子材料のエネルギーバンド評価技術
(株式会社日産アーク 佐藤 誓 様)

ポスターセッション・展示： 上記企業に加え、ジャスコインタナショナル株式会社

特別講演： 量子回折と色即是空

(神戸大学 藤居 義和 先生)

表面科学技術研究会2024 (表面技術協会関西支部との合同開催)

主 題： カーボンニュートラルを目指して—太陽光発電と風力発電の現状と将来展望—

開催日： 2024年1月18日（木）

場 所： 大阪産業技術研究所 森之宮センター（オンライン併催）

参加者： 97名

講演題目：

1. [基調講演] カーボンニュートラル実現に向けた再生可能エネルギーの役割拡大
(新エネルギー・産業技術総合開発機構 仁木 栄 先生)
2. 実用化に向けたペロブスカイト太陽電池の開発研究 (京都大学 若宮 淳志 先生)

3. 太陽光パネルの発電効率アップのための表面高機能化技術（産業技術総合研究所 穂積 篤 先生）
4. 風力発電機の潤滑メンテナンスフリー化のための計算化学アプローチ
（兵庫県立大学 鷲津 仁志 先生）

第二号議案 2023 年度決算の承認に関する件 (資料 2)

令和5年度日本表面真空学会関西支部収支決算案					
1. 通常会計の部					
収入					
1)	前年度繰越金	4,882,765	円		4,882,765 円
2)	本部交付金	-	円		- 円
3)	本部補助金	-	円		- 円
4)	参加費等(事業収益)	1,810,141	円	内訳	
				特別講演会懇親会参加費	- 円
				真空技術入門講座参加費等	872,500 円
				実用表面分析セミナーテキスト販売	88,000 円
				実用表面分析セミナー企業協賛金	810,000 円
				表面科学技術研究会収益等	39,641 円
5)	雑収入	291	円	内訳	
				預金利息	48 円
				その他	243 円
	合計	6,693,197	円		6,693,197 円
支出					
1)	特別講演会(総会后)	125,277	円		125,277 円
2)	セミナー・研究会費	1,846,920	円	内訳	
				真空技術入門講座	426,139 円
				実用表面分析セミナー	933,264 円
				表面科学技術研究会	111,555 円
				秋季合同講演会	39,470 円
				市民講座	336,492 円
3)	雇用賃金	-	円		- 円
4)	旅費交通費	-	円		- 円
5)	通信費	6,172	円		6,172 円
6)	会務運営費	-	円		- 円
7)	特定費用準備資金	3,000,000	円	周年記念事業費	3,000,000 円
8)	予備費	1,714,828	円		1,714,828 円
	合計	6,693,197	円		6,693,197 円

第二号議案 2023年度決算の承認に関する件（資料2）

2023年4月1日～2024年3月31日							
	合 計	法人会計		公益目的事業会計			
		支部委員 会・総会等	第24回市 民講座	第15回役 人立つ真 空技術入 門講座	秋季合同 講演会	実用表面 分析セミ ナー	表面科学 技術研究 会
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
事業収益	1,810,141	0	0	872,500	0	898,000	39,641
受取参加費	912,141	0	0	872,500	0	0	39,641
受取広告料	0	0	0	0	0	0	0
受取ブース出展料	810,000	0	0	0	0	810,000	0
受取出版物頒布	88,000	0	0	0	0	88,000	0
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	291	291	0	0	0	0	0
受取利息	48	48	0	0	0	0	0
その他収益	243	243	0	0	0	0	0
経常収益計	1,810,432	291	0	872,500	0	898,000	39,641
(2) 経常費用							
事業費	1,978,369	131,449	336,492	426,139	39,470	933,264	111,555
臨時雇賃金	27,600	0	4,800	4,800	0	18,000	0
会議費	122,080	0	0	0	0	122,080	0
旅費交通費	208,000	24,780	91,840	37,980	9,500	18,000	25,900
通信運搬費	9,109	6,172	1,287	0	0	1,650	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	647,544	0	128,597	221,947	0	297,000	0
諸謝金	208,262	11,137	44,548	96,892	0	0	55,685
委託費	0	0	0	0	0	0	0
会場費	230,740	87,340	34,400	32,000	0	77,000	0
支払手数料	8,290	2,020	1,320	2,820	270	1,590	270
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0
雑費	516,744	0	29,700	29,700	29,700	397,944	29,700
経常費用計	1,978,369	131,449	336,492	426,139	39,470	933,264	111,555
当期増減額	-167,937	-131,158	-336,492	446,361	-39,470	-35,264	-71,914
期首残高	4,882,765						
期末残高	4,714,828						

第二号議案 2023 年度決算の承認に関する件 (資料 2)

日本表面真空学会関西支部令和5年度会計 事業別収支		会計幹事 長塚 直樹	
	収入	支出	収支
前年度繰越金	4,882,765		4,882,765
特別講演会 参加費	-	125,277	-125,277
役に立つ真空技術入門講座 参加費等	872,500	426,139	446,361
実用表面分析セミナー テキスト販売	88,000	933,264	
企業協賛金	810,000		-35,264
表面科学技術研究会 収益等	39,641	111,555	-71,914
秋季合同講演会 参加費	-	39,470	-39,470
市民講座 本部補助金	-	336,492	-336,492
雇用賃金		-	
旅費交通費		-	
通信費		6,172	
会務運営費	243	-	
本部交付金	-		
預金利息	48		-5,881
予備費		4,714,828	-4,714,828
合計	6,693,197	6,693,197	0

令和5年度日本表面真空学会関西支部決算報告書

1. 通常会計の部

収入	
前年度繰越金	4,882,765 円
本部交付金	0 円
講演会等参加料(テキスト販売等を含む)	1,000,141 円
本部補助金(市民講座)	0 円
企業協賛金	810,000 円
預金利息	48 円
<hr/>	
合計	6,692,954 円
支出	
セミナー・研究会費等	208,262 円
雇用賃金	27,600 円
旅費交通費	208,000 円
通信費	9,109 円
消耗品費	0 円
印刷製本費	647,544 円
会場費	230,740 円
支払手数料	8,290 円
雑費	638,581 円
<hr/>	
合計	1,978,126 円

4,714,828 円は予備費として次年度へ繰り越すものとする。

2024年 3月 24日

以上の通り、令和5年度関西支部決算報告をいたします。

関西支部会計幹事 長塚 直樹 (京都大学)



関西支部支部長 本多 信一 (兵庫県立大学)



以上の収支について監査を行い、適正であることを認めます。

関西支部監査役 白藤 立 (大阪公立大学)



公益社団法人 日本表面真空学会 関西支部 令和 6 年度役員（案）

支部長 本多 信一（兵庫県立大学）

副支部長 中村 芳明（大阪大学），横溝 臣智（コベルコ科研）

幹事

伊賀 敏治（大阪真空機器製作所）

伊巻 亮太（日鉄テクノロジー）

大河内 拓雄（兵庫県立大学）

奥田 太一（広島大学）

川畑 直之（三菱電機）

川山 巖（京都大学）

久保田 直義（日鉄テクノロジー）

河本 ゆう子（大阪公立大学）

斎藤 彰（大阪大学）

坂口 浩一郎（岡山県立大学）

澤田 大輔（カネカテクノロジー）

渋田 昌弘（大阪公立大学）

末広 省吾（住化分析センター）

須田 泰市（東レリサーチセンター）

滝沢 優（立命館大学）

竹内 雅人（大阪公立大学）

堂井 真（リガク）

中嶋 薫（京都大学）

中嶋 誠二（兵庫県立大学）

長塚 直樹（京都大学）

成瀬 延康（滋賀医科大学）

西川 博昭（近畿大学）

服部 賢（奈良先端科学技術大学院大学）

平出 雅人（島津製作所）

廣瀬 潤（堀場製作所）

福井 賢一（大阪大学）

福田 常男（大阪公立大学）

藤井 俊治郎（兵庫県立大学）

藤居 義和（神戸大学）

藤谷海斗（兵庫県立大学）

湊 淳一（日本板硝子）

山田 剛司（パナソニック）

山田 亮（大阪大学）

監査 白藤 立（大阪公立大学）

以上 37 名

令和 6 年度 日本表面真空学会 関西支部 事業計画書

- ・役員会 年間 3～4 回のオンライン開催を予定
- ・事業 支部総会, 講演会, 研究会等の計画と開催

(1) 支部総会

開催日: 2024 年 4 月 5 日 (金)
開催場所: BIZ SPACE HIMEJI + オンライン

(2) 2024 年度支部特別講演会

開催日: 2024 年 4 月 5 日 (金)
開催場所: BIZ SPACE HIMEJI + オンライン
題目: 物質・材料のナノ構造を生かした神経型インマテリアル演算の可能性
講演者: 大阪大学 松本 卓也 先生

(3) 第 16 回 役に立つ真空技術入門講座

開催予定日: 2024 年 9 月下旬の開催を計画中
開催場所: 未定

(4) 第 25 回 市民講座

開催予定日: 2024 年 8～9 月の開催を計画中
開催場所: 対面とオンラインのハイブリッド形式での開催を予定

(5) 2024 年秋季合同講演会 (日本真空工業会 関西支部との合同開催)

開催予定日: 2024 年 9 月 11 日 (水) で計画中
開催場所: アートホテル大阪ベイタワー (予定)

(6) 実用表面分析セミナー2024

開催予定日: 2024 年 11 月 13 日 (水) で計画中
開催場所: 神戸大学 百年記念館六甲ホール (予定)

(7) 表面科学技術研究会 2025 (表面技術協会 関西支部との合同開催)

開催予定日: 2025 年 1 月中旬～下旬 (日時未定)
開催場所: 大阪産業技術研究所 森之宮センターでの対面開催を予定

報告事項 2) 2024 年度予算に関する件 (資料 5)

令和6年度日本表面真空学会関西支部予算(案)					
1. 通常会計の部					
収入					
1)	前年度繰越金	4,710,000 円			4,710,000 円
2)	参加費等	1,795,000 円	内訳		
			役に立つ真空技術入門講座	880,000 円	
			秋季合同講演会	30,000 円	
			実用表面分析セミナー企業協賛金	800,000 円	
			実用表面分析セミナーテキスト販売	50,000 円	
			表面科学技術研究会テキスト販売	35,000 円	
	合計	6,505,000 円		6,505,000 円	
支出					
1)	セミナー・研究会費	1,560,000 円	内訳		
			役に立つ真空技術入門講座	450,000 円	
			秋季合同講演会	70,000 円	
			市民講座(第24回)	240,000 円	
			実用表面分析セミナー2023	700,000 円	
			表面科学技術研究会2024	100,000 円	
2)	雇用賃金	400,000 円		400,000 円	
3)	旅費交通費	100,000 円		100,000 円	
4)	通信費	10,000 円		10,000 円	
5)	会議・会務運営費	60,000 円		60,000 円	
6)	特定費用準備資金	2,000,000 円	周年記念事業費	2,000,000 円	
7)	予備費	2,375,000 円		2,375,000 円	
	合計	6,505,000 円		6,505,000 円	

関西支部周年記念事業計画

- 背景： 2018年4月1日
旧日本表面科学会と旧日本真空学会の合併。
日本表面真空学会と関西支部の誕生。
- 周年事業目的： 関西支部会員に対する年度行事では行えないサービスの提供。
(著名な研究者の招待講演など) 関西支部の活動の対外的なアピール。
- 予定年度： 10周年記念事業 (2028年度実施) から開始。それ以降の会期等については、関西支部役員会と実行委員会にて随時検討する。

10周年記念事業計画

- タイトル： 日本表面真空学会関西支部10周年記念シンポジウム
- 会期： 2028年度内。期間は決定時の支部長と実行委員会に一任。
- 実行委員会： 組織化2026年度の新役員選出時に別途実行委員会を組織化。
周年記念事業による支部役員への負荷集中を避けるため、実行委員は、原則として、支部役員以外から選任する。
2026年度 予備検討
2027年度 2028年度内開催に向けた具体的準備
- 財源： 関西支部の特定資産 (必要なら参加費や広告収入も)
当該周年記念事業費のための特定資産として2024年度関西支部予算案に300万円を計上する。必要に応じて関西支部年度予算にて積立て。
- 事業規模： 200～300万円。
- 概算： 例：京都テルサ 2日間 (オーラルシングル+ポスター80枚) 170万円
その他：招待講演者旅費、印刷費、(必要ならハイブリッド費)が必要
総額200万円～300万円を想定。